

平成23年度  
事業報告書

学校法人阪南大学

## 目 次

理事長ご挨拶	2
法人の概要	
1 設置している学校と所在地	3
2 沿革	3
3 定員及び現員表	4
4 校地・校舎の状況	4
5 入学検定料及び学納金	5
6 学園の基本方針	6
7 建学の精神及び教育目的・方針	6
8 役員・評議員・教職員の概要	7
事業の概要	
1 法人の事業概要	9
2 大学の事業概要	11
3 高等学校及び同中等部の事業概要	23
財務の概要	
1 決算の概要	24
2 収支計算書（法人全体）	27
3 収支計算書（部門別）	28
4 貸借対照表（法人全体）	29
5 キャッシュフロー計算書（法人全体）	30
6 経年比較	31
7 計算書類の用語説明	33
8 財務比率グラフ	34

## 理事長ご挨拶 社会の期待、信頼に応える学園として

阪南大学は、昭和40年に商学部商学科を開設して以来、激変する社会情勢の中で社会からの要請に応え、流通学部流通学科、経済学部経済学科、経営情報学部経営情報学科、国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科、国際観光学部国際観光学科を、さらに大学院企業情報研究科(修士課程)を設置し、5学部5学科と大学院1研究科を擁し、大阪市内に近いという利便性も兼ね備えた「都市型大学」へと堅実に発展して参りました。

本学に求められていることは、本学独自の特色をいかに発揮し、社会から評価されるかということです。複雑化、多様化した現代社会においては、既成概念や今までの常識にとらわれていては進歩がありません。現代社会が求める人材とは、自ら課題を発見し、その解決のための仮説を考え、その仮説を検証し、課題解決の答えを発見できる人材、企業と社会の発展に貢献できる自律的な人材です。今後、世界はますます変化の時代を迎えると思われれます。しかし、どのような時代においても、本学は、学生自身が基礎的な知識を学ぶだけでなく、授業で得た知識を実際的に応用する実学重視の教育をより一層充実させ、物事を自律的、能動的に考え、積極的に行動できる人材の育成に努めます。このような人材を育成し、社会に送り出すことにより、本学は、社会全体の発展のために貢献できるものと考えます。

平成27(2015)年、創立50周年を迎える阪南大学は、今後も積極的に教育改革に取り組み、「実学教育を重視し、就職に強い大学」をめざし邁進します。

一方、阪南大学高等学校においては、昭和14年に大鉄工学校として創立以来、昭和23年の学制改革により大鉄高等学校と改称し、昭和61年に名称を現在の阪南大学高等学校と改めました。平成12年の国際コースの設置を機に女子生徒の受入れを開始し、男子校から男女共学校になりました。教育内容についても適宜見直しを図り、教育効果の向上に努めていきます。平成22年度に設置した「総合進学コース」に加え、平成23年度からは「文理特進コースⅠ類、Ⅱ類」を新設し、従来のコース制を一新しました。このコース再編成にあわせて、カリキュラム改革を実施し、教育内容のさらなる充実を図りました。

私学は、少子化や厳しい競争的環境の下にありますが、平成23年度、阪南大学と阪南大学高等学校は、入学定員を上回る学生生徒を迎えることができました。本学に寄せられた期待、信頼に応えるべく、今後ともより一層の教育内容の改善に努め、魅力ある学園をめざします。

ここに、学校法人阪南大学の平成23年度の事業報告書をまとめさせていただきました。今後とも関係各位のご支援ご協力を賜りますことをお願いいたします。

平成24年5月

学校法人阪南大学 理事長 河本 伸二郎

## 法人の概要

### 1. 設置している学校と所在地

#### 阪南大学

流通学部	流通学科
経済学部	経済学科
経営情報学部	経営情報学科
国際コミュニケーション学部	国際コミュニケーション学科
	国際観光学科
国際観光学部	国際観光学科（平成22年4月開設）
大学院	企業情報研究科

#### 本キャンパス

（流通学部、経済学部、経営情報学部、国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科、企業情報研究科）

〒580-8502 大阪府松原市天美東5丁目4番33号

#### 南キャンパス

（国際観光学部、国際コミュニケーション学部国際観光学科）

〒580-0033 大阪府松原市天美南1丁目108番1号

#### 阪南大学高等学校

〒580-0022 大阪府松原市河合2丁目10番65号

普通科全日制課程

文理特進コース 類・類（共学）

総合進学コース（共学）

#### 阪南大学高等学校中等部

〒580-0022 大阪府松原市河合2丁目10番65号 平成24年4月より、募集停止。

### 2. 沿革

昭和14年（1939）	1月	大鉄工学校創立
昭和16年（1941）	3月	財団法人財団法人大鉄学院創立
同年	4月	大鉄工業学校開校
昭和23年（1948）	4月	大鉄工業学校を大鉄高等学校に名称変更
昭和26年（1951）	2月	財団法人大鉄学院を学校法人大鉄学園に改組
昭和40年（1965）	4月	阪南大学商学部商学科開設
昭和47年（1972）	4月	阪南大学経済学部経済学科開設
昭和61年（1986）	4月	阪南大学商学部経営情報学科開設
		大鉄高等学校を阪南大学高等学校に名称変更
平成6年（1994）	4月	学校法人名を学校法人阪南大学に変更
平成8年（1996）	4月	阪南大学商学部を改組し、流通学部流通学科と経営情報学部経営情報学科開設
平成9年（1997）	4月	阪南大学国際コミュニケーション学部文化コミュニケーション学科・国際観光学科開設
平成12年（2000）	4月	阪南大学大学院企業情報研究科（修士課程）開設
平成14年（2002）	4月	阪南大学高等学校が松原市河合に移転し、中等部を新設
平成16年（2004）	4月	阪南大学国際コミュニケーション学部文化コミュニケーション学科を国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科に変更
平成22年（2010）	4月	阪南大学国際コミュニケーション学部国際観光学科を改組し、国際観光学部国際観光学科開設
平成24年（2012）	4月	阪南大学高等学校中等部生徒募集停止

### 3. 定員及び現員数

	入学定員	入学者数	収容定員	在籍者数
<b>阪南大学</b>				
流通学部	210	265 (75)	900	1,104 (268)
経済学部	300	387 (41)	1,200	1,463 (135)
経営情報学部	210	260 (70)	900	1,116 (231)
国際コミュニケーション学部	145	188 (109)	800	989 (586)
国際観光学部	150	189 (131)	300	366 (251)
合計	1,015	1,289 (426)	4,100	5,038 (1,471)
<b>阪南大学大学院</b>				
企業情報研究科	15	16 (10)	30	31 (17)
<b>阪南大学高等学校(中等部含む)</b>	400	645 (208)	1,200	1,306 (366)

注1. ( )内は女子の内数。

注2. 入学者数は、平成23年4月1日現在、在籍者数は平成23年5月1日現在。

注3. 国際コミュニケーション学部には2009年度までの国際観光学科の数を含む。

### 4. 校地・校舎の状況

#### 校地

	種別	面積 (㎡)
大 学	本キャンパス	45,930.60
	南キャンパス	18,220.00
	第2グラウンド	17,413.00
	羽曳野グラウンド	12,636.00
	合 計	94,199.60
高校・中等部	主校地	26,237.00
	高見の里グラウンド	32,122.00
	柏原校地	18,357.05
	合 計	76,716.05

#### 校舎

	号館	種別	延床面積(㎡)	取得年度	
大 学	1号館	インテリジェントセンター	11,898.04	2004年	
	2号館	校 舎	2,094.75	2009年	
	3号館	コミュニティプラザ	2,588.52	2004年	
	4号館	校 舎	4,492.27	1973年(2001年耐震改修)	
	5号館	GYC HALL 体育館	5,057.64	1994年	
	6号館	校 舎	6,253.83	1979年(2004年耐震改修)	
	7号館	大学院	1,022.20	1986年(2004年改修)	
	8号館	校 舎	7,531.18	1989年	
	9号館	校 舎	9,034.29	1997年	
	10号館	同窓会館	1,429.09	1978年	
		体育館		1,697.13	1968年
		その他の建物		5,884.63	
	合 計		58,983.57		
高校・中等部	校 舎		18,552.83	2002年	

#### サテライト

淀屋橋サテライト(賃借)	大阪市中央区高麗橋大阪朝日生命会館6階	231.44㎡	2004年4月開設
--------------	---------------------	---------	-----------

## 5. 入学検定料及び学納金

	入学検定料	入学金	授業料(年額)	施設費(年額)
大学	35,000 円	210,000 円	800,000 円	280,000 円
大学院	35,000 円	230,000 円	800,000 円	
高校	20,000 円	190,000 円	600,000 円	

## 6. 学園の基本方針

- (1) 実学教育を重視し、就職に強い大学をめざします。
- (2) 借入りに依存しない健全経営を堅持し、将来に備えて現保有資産（現預金）を確保します。

## 7. 建学の精神及び教育目的・方針

### (1) 阪南大学

#### 建学の精神

すすんで世界に雄飛していくに足る有能有為な人材、真の国際商業人の育成

#### 教育目的

教育基本法の精神に則り、学校教育法の定めるところに従い、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、意欲と自主性に満ち、総合的な分析・判断能力を持って国際化・情報化時代に活躍できる人間性豊かな人材を育成すること目的とする。

#### ミッションステートメント（大学の使命）

阪南大学は、自由と清新の気風のもと、チャレンジ精神旺盛な意欲ある学生を育て、幅広い教養を持つ国際的なビジネスパーソンとして成長させることを使命とします。

#### めざす大学像

阪南大学は、「学生成長率ナンバーワンの大学」をめざします。

阪南大学は、“face to face”の教育を大切にします。

阪南大学は、学生一人一人をどこまでも応援します。

阪南大学は、就職に強い大学をめざします。

阪南大学は、知の資財を活かして地域社会と国際社会に貢献します。

#### 3つの方針（大学全体）

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

阪南大学は、自分の可能性を信じ、積極的にチャレンジする人を求める。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

阪南大学は、理論と実践を体系的に学ぶ独自のカリキュラムによって、学生の能力をどこよりも伸ばす。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

阪南大学は、国際的なビジネスパーソンにふさわしい幅広い教養と専門知識を身につけ、高度の問題解決能力と社会的適応能力を備えた人材として成長を遂げた学生に学位を授与する。

### (2) 阪南大学高等学校

#### 建学の精神

学びの友よ 才能は神よりの業 究むるは君が使命

#### 教育方針

教育基本法の精神にのっとり、学校教育法に定められた高等学校の教育目標に従い、心身共に健全にして理想高く、自ら行う実行力をもち、広く世人から信頼される人格を形成し、もって社会に貢献する人間を育成する。

## 8. 役員・評議員・教職員の概要

### (1) 役員 (平成24年3月31日現在)

理事長	菅 博三	
常任理事	河本伸二郎	(労務・渉外担当)
	高木 清宏	(阪南大学高等学校・同中等部校長)
	辰巳 浅嗣	(阪南大学長)
	和久利俊次	(財務・法務担当)
理事	石井 雄二	(阪南大学経済学部長)
	井上 博	(阪南大学流通学部長)
	加藤 正治	(阪南大学経営情報学部長)
	小林 正佳	(元学校法人大阪聖心学院理事・評議員)
	辻井 昭雄	(近畿日本鉄道株式会社相談役)
	堀 浩司	(税理士・経済ジャーナリスト)
	松本 典昭	(阪南大学国際コミュニケーション学部長)
	吉兼 秀夫	(阪南大学国際観光学部長)
監事	櫻井 善信	(泉州商事株式会社取締役社長)
	花岡 卓二	(司法書士)

### (2) 評議員 (平成24年3月31日現在)

明石 義人	(阪南大学高等学校教頭)
秋吉 孝子	(阪南大学事務局長事務取扱)
岩下由利子	(阪南大学トランポリン部監督)
倉橋 眞一	(新和印刷株式会社常務取締役)
坂上 弘	(阪南大学高等学校・同中等部教頭)
辰村 雅意	(学校法人阪南大学財務部長)
丹波 陽	(阪南大学高等学校教諭)
堤 實	(阪南大学流通学部教授)
中西 幹男	(学校法人阪南大学理事長室長)
西尾 敏明	(阪南大学高等学校・同中等部事務長)
西原 浩二	(株式会社ヒュ・マンバンク顧問)
船木 克容	(大和研磨材工業株式会社代表取締役)
光田 誠次	(株式会社光田電気商会代表取締役)
山本 博	(阪南大学入試・キャリア部長)

注：評議員の記載において理事としての前掲者は除いています。

### (3) 役員及び評議員の定数・現員数等 (平成24年3月31日現在)

	定員数	現員数	常勤	非常勤
理事	12名～14名	13名	10名	3名
監事	2名	2名	0名	3名
評議員	25名～29名	27名	19名	8名

### (4) 教職員の概要 (平成23年5月1日現在)

#### 大学教育職員

学部	教授	准教授	講師	計
流通学部	19	6	0	25
経済学部	19	13	3	35
経営情報学部	13	8	1	22
国際コミュニケーション学部	15	2	1	18
国際観光学部	13	2	1	16
合計	79	31	6	116



高等学校・同中等部教育職員

教諭	常勤講師	合計
49	13	62

事務職員

	専任	嘱託	計
大学	75	18	93
高等学校・中等部	7	15	22
合計	82	33	115

注．専任に常勤嘱託を含む。